



御明神版

# しず つな

～しずくいしでつながる～

発行日：令和2年1月9日

加筆：令和2年3月

発行：御明神公民館

問合せ：019-692-3228

“しずつな 御明神版”は地域づくり会議の活動状況を地域のみなさんにお伝えすることを目的として発行しています。

## これからの地域づくり

### 昨年度の振り返り...

人口減少・少子高齢化が進む中、各地域の行事や活動をどうしていくか、そして増えてきた生活課題とどう向き合っていくか。行政区を越えた枠組みの中でこれらのテーマについて話し合う場として『地域の組織を考える会（全3回）』を開催しました。行政区長や地域コミュニティ代表、地域公民館長などたくさんの方に集まっていたいただき、意見交換が行われました。

### 『地域の組織を考える会』まとめ

地域の困りごと	こうなったらいいな	誰と何ができるか
<b>各行事の参加者不足</b> ・行事が多い ・子どもは忙しい ・飲み会の準備も大変 ・行政区単位は厳しい(体育行事) ・規制が厳しい(体育行事) など	▶多世代で交流できるイベントに変更する ▶昔とは違う交流の仕方、考え方を ▶体育行事の規制緩和 ▶複数集落合同で出場する	○話合う場を作る ○新しい組織づくりを ○飲み会のやり方も変えてみる(例)お店で開催 ○体育会と話し合う ○町大会一本化
<b>つながりの希薄さ</b> ・地域に知らない人多くなった ・いつも同じ人が出ている ・行事を知らない など	▶皆が参加したくなる行事 ▶お知らせ方法の工夫 ▶誘い合って行事に参加する	○子どもを中心に行事を考えてみる ○口伝えで連絡する
<b>役の負担の多さ</b> ・区長の負担が大きい ・役の負担が多く渡しづらい ・地域に役が多すぎる など	▶区長の負担を減らす ▶役場や体育会からの依頼が減ると楽になる ▶役を整理する	○地域にある役を見直す ○正担当と副担当を作り、2人体制にする ○地区を越えて行事を行う
<b>伝統行事</b> ・参加意欲が減っている ・地域としては残したい	▶コミュニケーションの場としても続けたい ▶伝えられる人がいるうちにやる	○まずは知られることから➡ルーツを学ぶ場を作る ○子ども会の行事と一緒にやる

その中で御明神地区の課題解決や理想の実現に向けて『こうなったらいいな』として、  
⊖御明神運動会の開催 ⊖みんなで体育行事の検討 ⊕集落同士の連携の  
3つの意見が多く出ていました。そこで、今年度は⊕**集落同士の連携**について地域で話し合う場をもつことにしました。

裏もアルヨ



## 第1回 地域づくり会議 運営準備会 (8/22)

20～50代の4名の地域住民の方と公民館職員などが中心に集まり、『20年後の人口予測を見てどう感じたか』『平成25年の豪雨災害時の状況について』話し合いました。

いざ災害となったときに  
(組織として) 機能しない可能性がある

地域の役の負担がどんどん増えていくこと

どんどん人が減っていくので、  
行政区をくっつけていけないといけないのでは？

集まった人だけでなく、みんなで集まって、  
みんなで自分たちの地域について話し合う  
場があった方が良いのでは？

## 第2回 地域づくり会議 運営準備会 (11/28)

第1回の意見を踏まえ、第2回では『連携できそうな地域について』話し合いました。御所地区で実際に集落同士が連携している事例、また昔は一緒だった行政区や人口資料などを参考にし、その結果、すでに体育行事を連携して出場している

【旧橋場小学校区 (橋場・安栖・小赤沢・山津田)】が候補にあがりました。

昔は一緒だった！

行政区の  
変遷

昭和32年4月 10行政区

●安栖・橋場 ●小赤沢・山津田 ●滝沢・南・天瀬 ●天川・中南 ●中島・黒沢  
●上春木場・下春木場 ●上和野・和野・上野沢 ●横欠・土橋 ●岩持・谷地・下川原  
●まがき野・真賀喜・菊栄

昭和34年3月 全行政区が分離し、まがき野が真賀喜に入って23行政区になる

昭和55年4月 真賀喜と菊栄が一緒になって、まがき行政区となり、22行政区になる

令和2年1月 現在 22行政区

『栗石町史 第二巻』より



## 地域づくり会議 旧橋場小学校区～防災連携に向けた話し合い～ (12/19)

これまでの運営準備会の意見と平成25年の豪雨の時に特に被害が深刻だったこと、駒ヶ岳の火山災害警戒地域に指定されていることをふまえ、実際に旧橋場小学校区の4つの集落の自治会長や区長と『防災で連携の可能性』をテーマに話し合いをしました。その結果、『連携はできると思う』となりました。話し合いの中では、お互い様情報交換会や防災訓練を一緒にやってみたらどうか？また、区長ができる世帯が4集落とも少なくなってきたこと。など、防災以外の意見も多く出ました。



旧橋場小学校区 (橋場・安栖・小赤沢・山津田) にお住まいの皆さんがどのようにお考えか、アンケートを取るようになりました。※1月23日配布、2月13日回収済※



※ご協力ありがとうございました！

2月26日 (水) アンケートの結果の確認と分析のため、4地区の区長・自治会長さん5名に集まっていただき、結果を見ながら意見交換をしました。